

＜新たな時代の保育実践＞
—＜1歳児における遊びの中の学び＞—

千葉県香取市新島保育所

保育士 櫻井麻衣

保育所の概要

定員 60 名 現員 64 名 設立年月日 昭和 48 年 4 月 1 日

設置市区町村

人口 78,859 人 保育所数 11 か所(公) 8 か所(私)

1. はじめに

保育士 2 年目で初めて 1 歳児の担任となり、子どもの目線に立つ中で、その視線の先に何があるのか、何に興味を示しているのかということに関心を持った。その中でも葉っぱに触れたり、木々が揺れるのをじっとみたりする姿が目にとまり、「感じる」「触れる」など五感を通じた体験と子どもの発達との関連ということに着目し、1 歳児の A 児を対象として日々の記録をとりながら、必要な環境を用意していく。

2. 研究方法

- ・ 文献や資料を基に学習する。
- ・ 1 日の流れや生活の中での行動や保育者の関わりを記録する。
- ・ 気付いたことや感じたことを保育者間で話し合い、共通理解をする。
- ・ 五感に着目して子どもの興味関心や発達段階に合わせた環境を用意する。

3. まとめと課題

1 年間 A 児の行動を追う中で、味覚や視覚などそれぞれの感覚機能を通して身近なモノや事象に興味を持ち、刺激を受けたりと、1 つの感覚機能が様々な機能を刺激して発達を促すことがわかった。保育士が環境を設定しても予想以上に興味を持たないことがあり、保育士が子どもの興味をくみ取り、広げていくことの難しさも感じた。子どもの目線に立ちながら、一つひとつの驚きや発見に寄り添い、共に喜べる保育者でありたいと思う。